

2008年5月8日

クライスラー日本株式会社

新型 クライスラー・グランドポイジャーを5月17日(土)より発売

～ インテリア、エクステリアのデザインを一新し、5代目ミニバンデビュー～

ミニバンの元祖であり、この度7年振りにフルモデルチェンジが施され、1983年のデビュー以来5代目となる「クライスラー・グランドポイジャー」の2008年モデルを5月17日(土)より全国のクライスラー販売店を通じ発売いたします。

インテリア、エクステリアのデザインを一新し、新装備・改良装備を30点以上導入した新型 クライスラー・グランドポイジャーには、新型3.8L V6ガソリンエンジンに6速オートマチックトランスミッションが初めて組み合わせられ、クライスラー独自のStow'n Go(2列・3列目床下収納)シートシステムが標準装備されています。また、グランドポイジャー初のワンタッチ電動格納3列目シートをリミテッドに採用しています。

ロングホイールベースの新型クライスラー・グランドポイジャーのラインアップには、スタンダードモデルのツーリング、ラグジュアリーモデルのリミテッドの合計2つのグレードを設定しています。

グランドポイジャーのエクステリアデザインは、クリーンで独特のラインを描き、空力性能の向上と路面に対するしっかりとした姿勢を実現しています。ボディとガラスの比率、シンプルなホイールアーチ、スマートなピラー、クロームアクセント、精細なオーナメントなどクライスラー・300Cとのデザインの共通性も多くあります。グランドポイジャー リミテッドにはベルトモールディング、前後のバンパーモール、ルーフラック サイドレール、ドアミラー、ドアハンドルなどのクロームアクセントが採用されています。

ルーフの幅を152mm拡大したほか、ベルトラインの傾きを大きくし、シルを下げて張り出させ、タイヤとよりよくマッチさせることで、さらにゆったりとした感じを強調しました。この様な新しいデザインによって、路上でどっしりとした存在感を醸し出す現代的で独自の外観が生まれました。先代モデルから全長を35mm、全幅を10mm延長していますが、新しいエクステリアデザインの採用により室内はそれ以上に拡大されており、さらにゆったりとした室内空間を実現しています。

さらにサイドビューカメラを装着することにより、スマートなボディラインを実現しています。左ドアミラーに埋め込まれたサイドビューカメラによりドアミラーでカバーできなかった左フロントタイヤ付近からボディ側面の路面を映し、歩道との段差や路肩の溝とタイヤのすき間なども確認できます。このサイドビューカメラで撮った映像は左フロントドア内側に取り付けられたモニターに映し出されます。左フロントドア内側のモニターはドアミラー近くに装着されているため、左側確認時に同時に見ることが出来ます。

グランドボイジャーには、2005年の導入時にミニバンに革命をもたらした、業界唯一の Stow 'n Go (2列・3列目床下収納シート)が標準装備されており、2列・3列目シートの両方をフロア下に収納すれば豊富な収納スペースが出現します。さらに、リミテッドモデルにはボイジャー初となる、パワーリクライニング機能を備えたワンタッチ電動格納3列目シートを採用しています。この3列目シートはボタン1つで8通りのアレンジが可能です。

住宅照明のトレンドを取り入れ、オーバーヘッドコンソールに沿ってやわらかな緑がかったブルーの光を放ちながら、ドライバーの視野を妨げないオーバーヘッドアンビエントランプ(間接照明)を標準装備としました。2列目パワーウィンドウ、2列目/3列目サンシェード(リミテッドのみ)、充電式脱着懐中電灯(リアカーゴエリアに設置)、新開発Dピラー内蔵パワーリフトゲートスイッチなども、グランドボイジャーのインテリアの利便性を高める新装備です。トリムは、サテン仕上げに加え、インストルメントパネルとドアのトリムとしてエルムバールまたはマドローナバールウッドを採用し、現代的な室内空間を演出しています。シートは、ツーリングにはYES Essentials[®]プレミアム ファブリックを採用し、リミテッドにはプリファードスエード付きのユニークなロイヤル本革シートを標準装備としています。さらにリミテッドには7型 WVGA タッチパネルモニターを備えた HDD ナビゲーションシステムも標準装備しています。

グランドボイジャーのパワートレインには 142 kW (193 ps) / 5,200 rpm、305 N・m (31.1 kg-m) / 4,000 rpm を発揮する 3.8 L V6 エンジン を新しく採用しました。3.8 L ガソリンエンジンは 60 度 V6 で、シーケンシャル・マルチポートフェューエルインジェクションと鉄製ブロック、アルミニウム製シリンダーヘッドを採用しています。この耐久にすぐれたエンジンは、ミニバン向けの主力 V6 ガソリンエンジンとして、これまでたえず改善と高度化を進めてきたものです。トランスミッションには、6速オートマチックトランスミッションを搭載しています。6速トランスミッションは 4 速または 5 速トランスミッションに比べてローギアの変速比が大きいので、発進加速が鋭くなります。また、各ギアのギア比が接近することで、シフト毎のエンジン回転数の変化が小さくなり、スムーズなシフトが行われるようになるのと同時に、運転状況により適したギア比で走行することができるようになります。

空力性能の改善も施されています。ウィンドノイズの減少と、高張力熱間プレススチールおよび構造上のボディ剛性の改善により、車体の NVH(騒音、振動、ハーシュネス)が減少しました。コイルスプリングを採用した新開発ツイストビーム リアアクスルおよび前輪駆動車用の新たなサスペンション構造により、安定性と乗り心地が向上。ロードノイズとトランスミッションのハーシュネスの室内への侵入が抑制されています。空力形状を改善した新型ルーフラック クロスバー、圧延フレーム設計によりシールを改善した新型フロントドア、新型ワイパーブレード、大型の空力特性にすぐれたドアミラーなどをウィンドノイズ低減のために採用しました。これらの室内全体の静粛性改善のため、シールやボディ充填剤の追加による音響対策、エンジンルーム内の対策、ダッシュボード内部のサイレンサーの改善によるエンジンノイズ遮音対策を施しています。さらに、カーペットにこれまでより厚い下敷きを追加することで、ロードノイズと室内ノイズレベルを抑えたほか、また、ドアシルに被覆を施した一体型シールもロードノイズの低減に寄与しています。

安全面では、トラクションコントロールおよびブレーキアシストを搭載したエレクトロニック・スタビリティ・プログラム(ESP)を標準装備しました。ESP システムは、様々な路面状況における過酷なドライビングで、ドライバーが進路をキープする操作を補助し、ロールを電子的に抑制し、横転を防止させ、すぐれたアクティブセーフティを実現しています。また、横転保護性能を強化する全列サイドカーテンエアバッグ、フォースリミッター付プリテンショナー フロントシートベルトなども標準装備され、乗員の保護性能も高めています。

新型クライスラー・グランドボイジャーは、クライスラーブランド及びダッジブランドのミニバンやダッジ・ラムの生産が行われている、米国 ミズーリ州 フェントンのセントルイス サウス組立工場で生産されています。セントルイス サウス組立工場は、10 億ドル(約 1000 億円)の投資により、新モデルの短期間で効率的な市場投入と、単一の組立ラインで複数車種の生産が可能になったクライスラーのフレキシブル生産を採用しています。また、クライスラーのミニバンは 1983 年の発売以来、全世界で累計販売台数 1,200 万台を達成しています。

2008 年モデル クライスラー・グランドボイジャーには、「CHRYSLER CARE (クライスラー ケア)」が全車に標準で適用されます。「CHRYSLER CARE」は、従来の新車登録時から 3 年または 6 万 km の「車両保証」、新車登録日から 3 年間、走行距離無制限で、法令で定められた 12ヶ月目、24ヶ月目の法定定期点検の実施と、対象項目の部品、油脂を規定の回数、無料で交換する「メンテナンス フォー ユー」、そして「24h FOR YOU アシスタントサービス(新車登録時より3年間。走行距離無制限)」の3種類のアフターサービスプログラムに加え、一定条件のもとエンジンなどの車両の基幹部位を最長で 5 年 または 10 万 km まで保証する、高い信頼と安全性を備えたトータルケアサービスです。

< 2008 年モデル クライスラー・グランドボイジャー メーカー希望小売価格(消費税込み) >

モデル	ステアリング位置	メーカー希望小売価格 (消費税抜き車両本体価格)
クライスラー・グランドボイジャー ツーリング	右	¥4,609,500 (¥4,390,000)
クライスラー・グランドボイジャー リミテッド	右	¥5,460,000 (¥5,200,000)
クライスラー・グランドボイジャー リミテッド (パワー ガラスサンルーフ付 *1)	右	¥5,617,500 (¥5,350,000)

* 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

*1 メーカーオプション